

第19回全国循環器撮影研究会総会予告

学術研究発表会のお知らせ

大会テーマ：被ばく低減のためのガイドラインを実施しよう

全国循環器撮影研究会会長 中澤 靖夫
第19回学術研究発表会実行委員長 菊池 晴雄

第19回全国循環器撮影研究会総会・学術研究発表会を下記の日程で開催致します。
会員各位の多数のご参加をお願い致します。

日 時： 平成17年4月9日(土) 17:30～21:10
会 場： 横浜市開港記念会館
会場整理費： 会員：1000円、非会員：2000円 予定

プログラム

1. 総 会(17:30～17:55)
2. 教育講演(18:00～18:50)
 - 『IVRに伴う放射線の安全管理について・ガイドラインと防護の実践・』
講師：自治医科大学RIセンター 菊池 透
司会： NTT東日本関東病院 塚本 篤子
3. 課題研究発表(18:50～19:40)
 - 1) 課題研究1
 - 座長：福岡大学病院 松本 邦博
 - 『IVRにおける術者負担の少ない防護用具の開発』
(現有の防護用具の見直しと新しい防護用具の開発)
主任研究員：奈良県立医科大学附属病院 才田 壽一
 - 2) 課題研究2
 - 座長：東北循環器撮影研究会より
 - 『冠動脈インターベンション時の透視時間に影響を及ぼす因子の調査』
主任研究員：千葉県循環器病センター 景山 貴洋

4. ワークショップ

『循環器 X 線撮影装置・被ばく低減システムにおける被ばく低減効果』(19:40～21:00)

座長：倉敷中央病院 大角 真司

座長：医療法人あかね会土谷総合病院 今田 直幸

メーカーの立場から

GE 横河メディカルシステム株式会社

シーメンス旭メディテック株式会社

フィリップスメディカルシステムズ株式会社営業推進部 中川 良介

ユーザーの立場から

GE ユーザ

シーメンス ユーザ

フィリップス ユーザ

東京医科大学病院 岡崎 憲吾